

必ずお読みください

ランドリー収納

ランドリー可動棚 取扱説明書

NANKAI
NANKAI PLYWOOD

南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業 グループ	首都圏 第1・2チーム	TEL (087) 825-3621	FAX (087) 825-3645
東日本営業 グループ	北海道・東北営業チーム	TEL (087) 825-3632	FAX (087) 825-3695
	関東甲信越営業チーム 中部営業チーム	TEL (087) 806-3660 TEL (087) 825-3622	FAX (087) 825-3645 FAX (087) 825-3646
西日本営業 グループ	近畿営業チーム	TEL (087) 825-3623	FAX (087) 825-3647
	中四国営業チーム	TEL (087) 825-3624	FAX (087) 825-3648
	九州営業チーム	TEL (087) 825-3625	FAX (087) 825-3649
特需営業 グループ	特需 第1・2チーム	TEL (087) 825-3662	FAX (087) 825-3669

■ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。

間違った取り扱いを行ないますと製品の品質劣化や人への損傷につながる可能性があります。本書にそわず取り扱いを行なった場合については、当社での保証はしかねますのでご注意ください。

■お読みになったあとは、大切に保管し必要な時にお読みください。

警告表示の種類と内容

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取り扱いについて次のような警告表示をしています。内容をご理解の上、正しく安全にお使いください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次のレベルで説明しています。

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが傷害(※1)を負うことが想定されるか、物的損害(※2)の発生が想定される危害・損害の程度を示す。

(※1) 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガ・やけど・感電などをさす。
(※2) 物的傷害とは、家屋・家財に関わる拡大損害をさす。



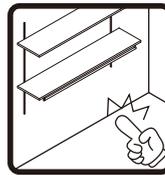
「してはいけない」を示します。

注意



棚板の上に乗らない。

安全のため製品には乗らないでください。
ケガ・死亡のおそれがあります。



部品が確実に取り付けられているか確認。

部品が確実に取り付けられていることを確認してください。取り付けが不十分な場合、部品・収納物が落下してケガをするおそれがあります。



パイプにぶらさがらない。

パイプにぶらさがらないでください。
破損・落下・転倒してケガをするおそれがあります。



耐荷重の目安値よりも重いものを収納しない。

重量物を収納すると棚板が破損・落下し、ケガをするおそれがあります。
(裏面 **耐荷重の目安値** をご参照ください。)

ご使用上のお願ひ



水濡れに注意する。

製品に直接水をかけたり、濡れた物を置いたりしないでください。表面化粧の剥がれや反りの原因となります。



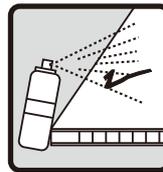
粘着テープ(養生テープ・セロハンテープ・シール等)は貼らない。

製品に粘着テープ(養生テープ・セロハンテープ・シール等)を貼らないでください。表面化粧がはがれるおそれがあります。



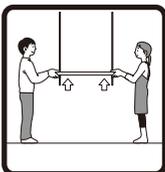
洗剤・化粧品・薬品などの付着に注意する。

柔軟剤・漂白剤を含む洗剤や、毛染めを含む整髪料・除光液・クレンジング剤などの化粧品・薬品などが付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置すると表面化粧のシミや変色、木口材の変形や割れの原因となります。



スプレー塗料での補修禁止

傷や汚れの補修をスプレー塗料で行なわないでください。EBコート仕様のため、後から塗料がはがれます。



棚板の移動は一人では行なわない。

棚板のレイアウトを変更する時は、1人で行わず安全のため2人で抜け止めを手前に引きながら行って下さい。

裏面もご覧ください ▶

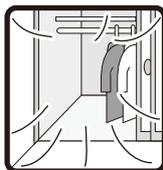
お手入れについて

●棚板



日常のお手入れ。

乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた物を布にしみ込ませ、堅く絞って拭き取り、良く乾燥させてください。



換気をしてください。

収納内部には湿気がこもりがちです。結露やカビの発生原因となりますので、時々内部の収納物を出して、十分な換気を行ってください。

●金属部



日常のお手入れ。

市販のクリーナーを使用して乾いた柔らかい布でお手入れしてください。
但し有機溶剤や研磨剤の入ったものは錆び、剥離の原因となります。

耐荷重の目安値

パーツ	耐荷重の目安値
棚板上段(ハンガーパイプなし)	10kg以下
棚板下段(ハンガーパイプあり)	10kg以下 ※ (ハンガーパイプ部に掛かる荷重も含む)

※但し、ハンガーパイプ部の耐荷重の目安値は5kg以下

左記は耐荷重の目安値であり、保証値ではありません。

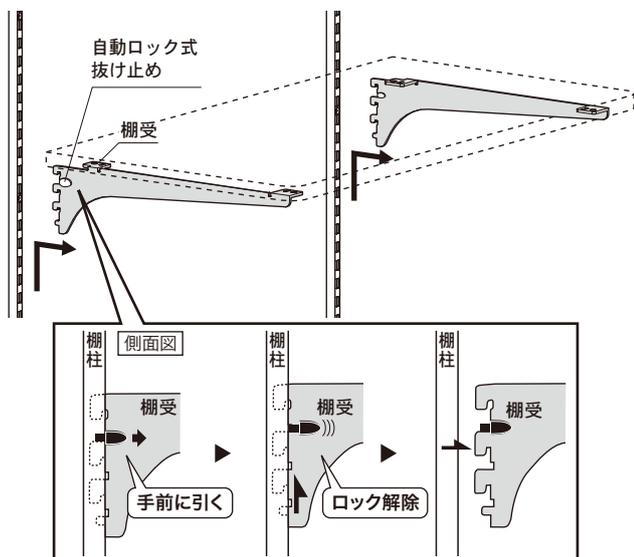
棚受の移動

注意

- 棚板の移動は安全のため、2人で行ってください。
- 荷物を載せたままの移動は絶対におやめください。

棚受の取り外し

抜け止めを手前に引きながら、自動ロックを解除し、棚受を少し持ち上げてスリット穴から取り外してください。



棚受の取り付け

「棚柱」のスリット穴に「棚受」を差し込み、爪部をしっかりと落とし込んでください。

